

パソコン教室の窓から(81)

NPO 法人コミュニティ NET ひたち(Cnet) 久保 裕

読書の会のご案内

教育会館（多賀図書館）の4階にある Cnet パソコン教室で4月から「読書の会」を開催することになりました。本に興味のある方は、どなたでも気楽にご参加ください。私たちは、本を通じて新しい物語や知識を共有し、話し合いを楽しみながら、情報を共有することを目指していきたいと思っています。

第一回の読書の会は4月から、次の日程で6月までの開催を予定しています。

- 日付：4月3日（木）毎月第1と第3木曜日
- 時間：13:00 ～ 15:00
- 場所：教育会館（多賀図書館）4階 Cnet パソコン教室
- 問合せ連絡先電話番号 Cnet 事務所 0294-33-0015

第一回は4/3(木)からですが、第二回4/17(木)からでも、興味と関心のある方は気軽のお越しください。ご出席の皆さんで、面白かった本の紹介とか、所蔵している本でぜひ紹介したい本などを持ち寄り、話し合いを楽しみにしています。

今月の読書のテーマは、『歎異抄』です。『歎異抄』は最近よく話題になっていますが、鎌倉時代に書かれた古典です。現代語訳の本も市販されています。しかし、事前に本を読んでおかれなくてもよいように、今回は私がテキストを用意しています。

本を読んだり声を出して歌を唄ったりすることは、シニアの楽しみとして、いいことだと高齢の諸先輩から話を聞きます。カラオケで昭和の時代の歌などを、喜怒哀楽を織り交ぜて、若かりし頃を思い出して大きな声で唄うのも、大いに若返るのです。

昨年の本誌5月号に「今私は、島倉千代子が2013年75歳で亡くなる2年前に唄った『私の小さな幸せの花』を、カラオケで唄えるように覚えている。母を思う美しくていい歌だ」と書きました。パソコンで歌詞を取り出して、YouTube で歌を検索すると、この曲を聞くことができます。一曲の歌詞を憶えて、自分で声を出して唄えるようになるのには、二、三か月ぐらいはかかります。大いに頭の体操になっています。

『私の小さな幸せの花』の歌詞は、

心の庭に咲いている 私の小さな幸せの花
あの日の母の年を越え 今でも道には迷うけど
いつもあなたが胸(ここ)にいて
そっと支えてくれている
と、母を思うやさしい歌です。

